

1.活動の狙い

- 狙い① 現況(道路上)に滞留空間が創出された場合の需要把握
- 狙い② 既存の滞留空間との相乗効果の検証
- 狙い③ 地域コミュニティ活性化による災害時の互助力強化



2.どんな活動を行ったか

実施場所

- ・飯田橋まちづくり拠点 39base
- ・タワー飯田橋通りの一部
- ・飯田橋駅前ファーストビル公開空地の一部
- ・飯田橋3丁目広場
- ・Dog Garden～飯田橋～



▼当日配布したイベントMAP



実施日時 2025年11月21日(金) 11:00～17:00

活動内容

【道路空間】 人工芝やファニチャーの設置により滞留空間を創出し、キッチンカーの配置によってランチタイムには行列ができるなど賑わいを生み出した。



【公開空地】 防災パンの販売や町会の紹介ブース、子どもから大人まで楽しめるワークショップを実施し、多世代が参加できる場を形成した。



【飯田橋3丁目広場】 パターゴルフやマットス等のアクティビティに加え、ちよダンによるダンスを開催して交流を図った。

【Dog Garden～飯田橋～】 ペットに関するアンケートや講演会、愛犬との写真撮影会を実施し、ペットを軸とした交流機会を創出した。



これらの取組を連動させることで、エリア全体における回遊と滞留の創出につなげた。

3.活動の成果

成果①

通過動線となっていた道路に滞留空間を創出することで今後の日常的な道路活用についての可能性を考えるきっかけとなった。

成果②

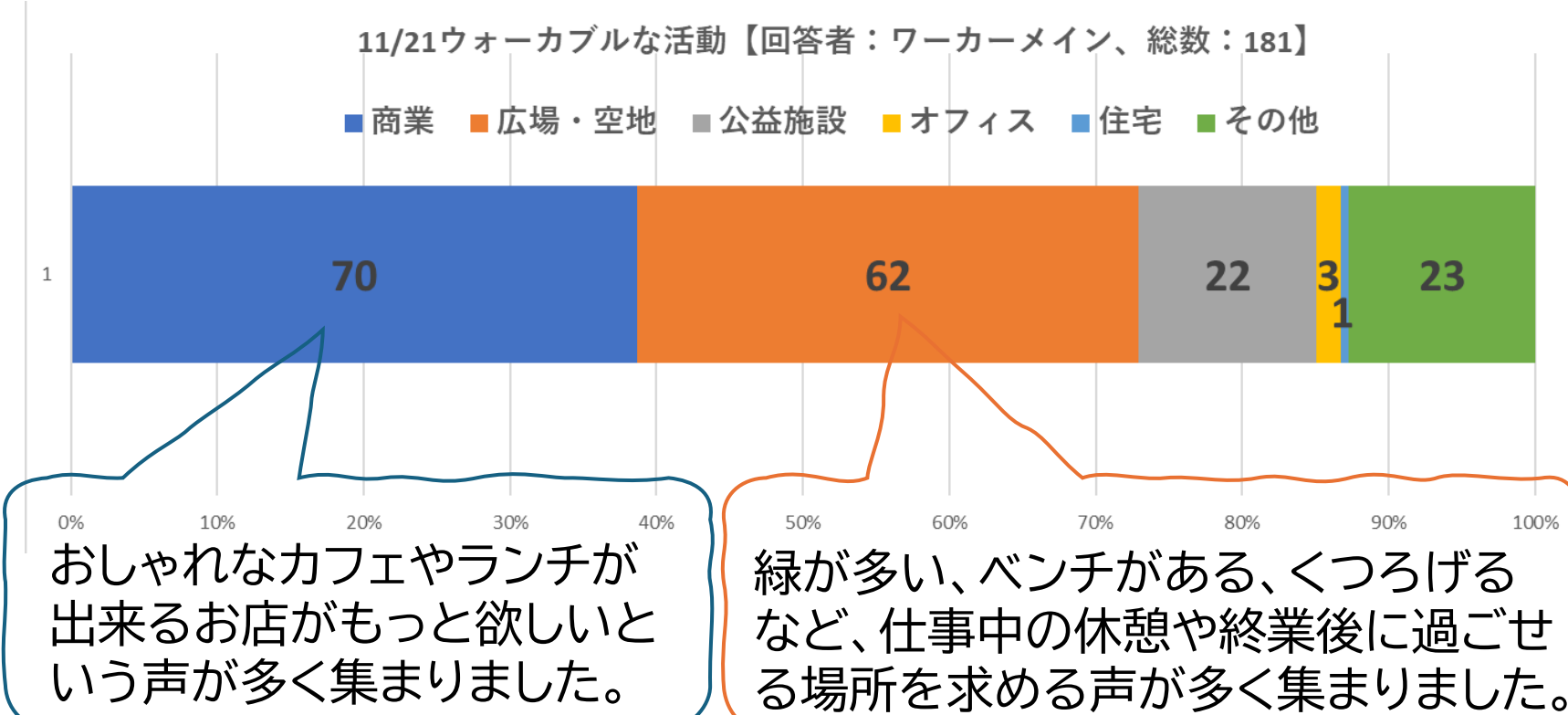
近接する公開空地や広場を既存の使い方に囚われない活用ができた。また、複数箇所で開催したことにより、エリア全体の賑わいを創出できた。

成果③

今後、飯田橋のまちづくりを検討するうえでの協議・申請に関するノウハウを蓄積できた。

成果④

ステッカーを活用して地域住民の皆さんが、飯田橋にどのようなものがあつたらいいと思っているのか、多くの声を集めることができた。



4.これからの展開

今回の活動を、一過性のイベントにとどめず、規模や内容を調整しながら継続実施することで地域への定着を図るとともに、地域住民や事業者、子ども関連の活動者など多様な主体が関われる形で連携を強化していきたいと考えています。

あわせて、道路空間の活用に加え、周辺の公開空地や民間敷地と連続的に組み合わせた空間活用を検討することで、エリア全体としての回遊性と価値の向上につなげていきます。

2026年度、一緒に活動したいという方、ぜひお声掛けください！😊

